



吉本興業と農林水産省のタイアップ（米消費拡大動画等の作成）

- 農林水産省は、特に次の時代を担う若い「Z世代」を重点ターゲットとして捉え、食と農の魅力や重要性、生産現場の努力や創意工夫を若者たちの間で共有しやすい情報として発信することで理解を深め、農業・農村の次世代への継承に繋げていくことを目指す「ニッポンフードシフト」を実施。
- その中で、地方創生やSDGsなど地域の様々な課題解決に取り組む吉本興業と連携した「よしもともニッポンフードシフト」を実施し、Z世代を中心に広がりのある情報を発信。
- 消費拡大動画(「食」にまつわる名前の芸人とのコラボ)では、米の消費拡大に関する動画等を作成し情報発信。

農林水産省

- 農業・農村の重要性や持続性の確保への理解とともに、消費者の行動変容を促し、食や農業めぐる幅広い課題の解決を目指す。
- 行動変容を促すため、「食から日本を考える。」という消費者側の視点に立ち、より受け入れ易い多様な選択肢と、より理解が深まるストーリー性のある発信を目指す。



←公式ウェブサイト



- 「あなたの街に住みますプロジェクト」により、地域の観光振興、活性化を目指す。各自治体とも連携し、動画等による地域情報を発信。
- SDGsの推進を国連広報センターや各企業・団体と連携したイベント・講演会、企業・自治体の研修などの取組により広く推進。



吉本興業

「食」にまつわる名前の芸人や47都道府県の「住みます芸人」の動画配信により、関心を持ちやすく、分かりやすい情報発信

米の消費拡大

米については、農産局穀物課×芸人ライスで若者の米の消費拡大を目指す「新世代“ご飯のお供”選手権」動画を作成。



ライス

農業に関する新たな技術

米関連技術では、芸人銀シャリが中干しの技術を、芸人笑い飯が米の乾燥技術を学ぶ等の動画を作成。

イネの中干し
×



銀シャリ

米の乾燥技術
×



笑い飯

産地と中食・外食事業者等の米マッチングについて

- 中食・外食向けニーズに応じた米の安定取引推進のため、産地と中食・外食事業者等を対象とした商談会を開催。
- 令和3年度は、マッチングサイトを新たに構築するとともに、現地商談会とオンライン商談会を実施し、売り手(JA、農業生産法人等)85団体、買い手(中食・外食事業者等の実需者)81社が参加。
- 令和4年度は、これまで別途実施していた輸出用米の商談会と統合し、現地商談会(全国4カ所)とオンライン商談会を実施予定。

米マッチング商談会2022 パンフレット



業務用米・輸出用米マッチングサイトの構築



米マッチングフェア2021 開催状況



オンライン商談会の様子



個別商談会の様子

マッチング商談事例

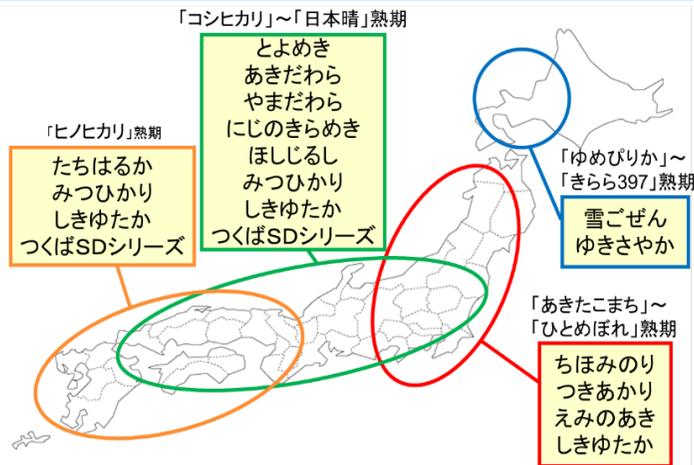
①関東の生産法人が、健康食品のメーカーと、発芽玄米の原料として、400トンの契約栽培が決定。

②東北の生産法人が愛知県に本部のあるステーキレストランチェーンと業務用途米「めんこいな」の契約栽培を開始。

水稻の多収品種

- 輸出用米、中食・外食用の需要が増加する中で、需要に応じた生産を推進するためには、高単収な多収品種を導入し、農家所得を確保することが重要。

良食味の多収品種の栽培適地



農研機構が開発した多収品種の例

北海道向け「雪ごぜん」

- ・やや高アミロース・低タンパクの業務用多収米品種。
- ・耐冷性に優れ、冷害年でも収量が安定する。

検査数量：808トン（令和2年産）、主な産地：北海道

東北中南部以南向け「つきあかり」

- ・早生で多収の極良食味品種。
- ・ご飯はツヤがあり、うま味に優れ、4時間保温しても美味しさが持続。

検査数量：20,618トン（令和2年産）、主な産地：新潟、宮城、石川

関東・北陸以南向け「あきたわら」

- ・「コシヒカリ」より多収で、「コシヒカリ」に近い良食味品種。
- ・生育が「コシヒカリ」より遅く、作期分散が可能。

検査数量：13,877トン（令和2年産）、主な産地：新潟、富山、滋賀

関東・北陸以南向け「にじのきらめき」

- ・大粒で業務用に適する多収の極良食味品種。
- ・高温耐性に優れ、縞葉枯病に抵抗性。

検査数量：663トン（令和2年産）、主な産地：岐阜

西日本・九州向け「たちはるか」

- ・耐倒伏性・耐病性を備えた低コスト直播栽培向き多収品種。
- ・いもち病、縞葉枯病にも強い。

検査数量：873トン（令和2年産）、主な産地：熊本、大分、兵庫

民間企業が開発した多収品種の例

「みつひかり」

三井化学アグロ(株)

- ・一般品種との作期分散に有効な良食味品種。関東以西に対応。収穫が遅れても品質劣化が少なく、「刈り遅れ」の心配が少ない。

検査数量：4,108トン（令和2年産）、主な産地：岐阜、三重、滋賀

「しきゆたか(ハイブリッドとうごうシリーズ(3号、4号))」

豊田通商(株)

- ・多収性に優れる耐倒伏性の良食味品種。
- ・うるち、半モチの2種類があり、4系統で北海道を除く各地に対応。

検査数量：3,805トン（令和2年産）、主な産地：秋田、茨城、滋賀

農研機構開発品種の利用許諾や種苗入手先に関する問合せ

(国研)農研機構 知的財産部 知的財産課 種苗チーム

Tel 029-838-7390・7246 / Fax 029-838-8905

<http://www.naro.affrc.go.jp/collab/breed/list/index.html>

出典：令和2年産米の農産物検査結果（確定値）（農林水産省HP）